

秦野から「発振！」 ～共生社会の実現をめざして～

校長 鈴木正一

本校は平成 31 年 4 月に、新たなスタートを切ることになりました。知的障害教育部門高等部の充実と肢体不自由教育部門の開設が中心となりますが、これを機に、地域とともにあゆむ総合的な特別支援学校」をめざしたいと考えています。

表題の「発振」は誤植ではありません。「発信?」「発進?」いや「発振!」。



「発振」=「動かし・波を起こす」

共生社会の実現をめざして、一滴を投じます  
安心と信頼に根ざした地域との連携を強めます。

ともにくらし ともにいきる

ともにあゆむ総合的な特別支援学校

ともにまなび ともにそだつ

「地域とささえあってインクルーシブ教育を推進します」

めざす子ども像（教育目標・教育内容・教育課程）

「よさ・強み・持ち味」を十分に発揮できる学校



「三つの視点」（特に を大切にします）

「今もっている力」を十分に発揮させているか。

「できそうなところ」（伸びる芽）に着目して伸ばそうとしているか。

「選ぶ機会」や「決める機会」を設定し、自己選択・自己決定を促しているか。



「自分で考え、判断し、行動する」

児童・生徒の「発信・表現」に気づき、意味づけ、応える。

児童・生徒の「自発的なことば・動き」を引き出す。（待つ）

児童・生徒が「発表する・説明する・聞く機会」を設定する。

児童・生徒が「発表しあう・説明しあう・聞きあう機会」に発展させる。